

会 議 記 録				
会 議 の 名 称	環境市民厚生常任委員会		会議場所 全員協議会室	
			担当職員 小野	
日 時	令和3年8月11日(水曜日)		開 議	午前 10 時 00 分
			閉 議	午前 11 時 55 分
出席委員	◎平本 ○三宅 長澤 富谷 大塚 並河 竹田 (福井) (欠席:西口)			
理事者 出席者	【環境先進都市推進部】山内部長 [環境政策課] 大倉課長、綾野環境政策係長 [環境クリーン推進課] 大西課長、酒井計画係長 【健康福祉部】佐々木部長 [健康増進課] 大西課長、中山健康事業担当課長			
事務局	山内事務局長、小野主任			
傍聴者	市民 1名	報道関係者 0名	議員 1名(小川)	

会 議 の 概 要

1 開 議

事務局日程説明

2 行政報告

[理事者入室] 環境先進都市推進部

(1) 第3次亀岡市環境基本計画の策定について

<環境先進都市推進部長>

(あいさつ)

<環境政策課長>

(資料に基づき説明)

～ 11 : 04

[質疑]

<長澤委員>

庁内各部署の進行状況と環境基本計画全体の進行管理は、どのように行うのか。

<環境政策課長>

第2次亀岡市環境基本計画では、環境基本計画推進会議で進行管理を行っており、第3次亀岡市環境基本計画においても同様の形で実施していきたいと考えている。できるだけ「見える化」を図っていけるよう見直していきたい。

(2) 埋立てごみ中間処理業務について

<環境クリーン推進課長>

(資料に基づき説明)

[質疑]

<並河委員>

埋立てごみの搬入量は、4月が最大となっているが、その特徴や理由は。また、搬入量が4月以降減少しているのに対して、中間処理量が増加している理由は。

<環境クリーン推進課長>

毎年のことであるが、4月は引っ越しなどによって、搬入量が増えていると考えられる。中間処理量が増加している理由は、事業者が人員を増員したことや作業に慣れてきて効率が上がっていることが挙げられる。

<三宅副委員長>

銅線・基盤・ステンレスの実績がないが理由は。

<環境クリーン推進課長>

処理量が少量であることから、事業者がストックしていると思われる。

[理事者退室] 環境先進都市推進部

< 休憩 11 : 22～11 : 28 >

[理事者入室] 健康福祉部

(1) 新型コロナワクチンの接種状況等について

<健康福祉部長>

(あいさつ)

<健康増進課長>

(資料に基づき説明)

～ 11 : 39

[質疑]

<並河委員>

私は、診療所でワクチン接種を行ったが、そこでは今後ワクチン接種をしないという話をされていた。理由を聞くとワクチンが入ってこないということであったが、今後の見通しは。

<健康増進課長>

ワクチンの配分量は国から減らされている状況である。今後は、7月中旬の各週の平均配分量を基本とし、最大10バイアルを各診療所に配分していく。

<平本委員長>

国からの供給が減ると接種できなくなるのではないか。

<健康増進課長>

9月末までの分は確保できている。今後のことは分からないが、国の動向を注視していきたい。

<富谷委員>

個別接種の状況を把握しているか。

<健康増進課長>

リアルタイムの状況を把握するのは困難であるが、各診療所から次の週に必要なワクチンの量を要求してもらうので、その量をもって数を把握している。

<平本委員長>

最近、コロナの感染者数が増加傾向にあるがどうか。

<健康事業担当課長>

市内感染者の推移は、4月80人、5月58人、6月10人、7月28人、8月は10日現在で45人となっている。京都府南丹保健所から、これまでとは異なり、家族内での感染や濃厚接触者からの感染が増えていると聞いている。

<平本委員長>

職場や飲食店などでのクラスターは発生していないか。

<健康事業担当課長>

保健所からは単発的な発生で、クラスターではないと聞いている。

[理事者退室] 健康福祉部

<平本委員長>

次回の委員会は9月13日（月）午前10時から議案審査を行う。

散会 ～11:55